



## 2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年11月8日

上場会社名 株式会社 F U J I 上場取引所 東 名  
 コード番号 6134 URL https://www.fuji.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾我 信之  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部部長 (氏名) 巽 光司 TEL 0566-81-2111  
 四半期報告書提出予定日 2018年11月9日 配当支払開始予定日 2018年12月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨)

### 1. 2019年3月期第2四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	62,083	4.6	11,535	7.9	11,982	7.0	8,670	10.0
2018年3月期第2四半期	59,352	40.0	10,688	118.5	11,196	139.2	7,884	141.5

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 9,005百万円 (△22.7%) 2018年3月期第2四半期 11,647百万円 (－%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	94.92	90.01
2018年3月期第2四半期	88.14	81.86

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	193,463	158,589	81.9
2018年3月期	183,037	151,412	82.6

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 158,403百万円 2018年3月期 151,203百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等を第1四半期連結会計期間の期首から適用したため、2018年3月期につきましては遡及適用後の数値を記載しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2019年3月期	—	25.00	—	—	—
2019年3月期（予想）	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2019年3月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 5円00銭

2019年3月期（予想） 期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 5円00銭

### 3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	124,000	3.3	21,400	△6.3	22,000	△6.5	15,800	△9.8	172.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| ④ 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期2Q	97,823,748株	2018年3月期	97,823,748株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	6,478,358株	2018年3月期	6,477,857株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期2Q	91,345,688株	2018年3月期2Q	89,450,480株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の4ページをご参照ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料につきましては、2018年11月9日に当社ホームページに掲載いたします。

（日付の表示方法の変更）

第1四半期連結会計期間より、日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

(参考)

2019年3月期の個別業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	107,000	△2.0	17,700	△12.3	18,500	△10.2	13,400	△14.7	146.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	9
3. その他	11
(1) 受注及び販売の状況	11
(2) 地域に関する情報	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気回復基調が続き、設備投資は堅調に推移しました。世界経済は、中国では米中貿易摩擦の激化等により成長に減速感が見られる一方、欧州では緩やかな景気回復が持続しました。北米では雇用・所得環境の改善を背景に個人消費は堅調に推移し、製造業の設備投資も底堅く推移しました。

このような環境のなかで、当グループは、『お客様に感動を!』のコーポレートスローガンのもと、ロボット技術で未来を切り拓いていくことを成長戦略の基本とし、変革にチャレンジしてまいりました。主力の電子部品実装ロボットやロボット搬送システムを駆使した工作機械の分野で独創的な製品のタイムリーな市場投入に取り組み、またグループ会社間の連携及び代理店網の拡充による国内外の販売・技術サポート体制の強化やトータルソリューションの推進により継続的なマーケットシェアの拡大に努めるとともに、I o Tを活用した生産による徹底したQ C D (品質・コスト・納期)の追求に取り組み、収益性の向上を目指してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は62,083百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比べて2,731百万円(4.6%)増加しました。営業利益は11,535百万円と、前第2四半期連結累計期間に比べて846百万円(7.9%)増加し、経常利益は11,982百万円と、前第2四半期連結累計期間に比べて785百万円(7.0%)増加しました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前第2四半期連結累計期間と比べて785百万円(10.0%)増加し、8,670百万円となりました。

なお、当社は、2018年8月31日付で、半導体製造装置の製造販売を主業務とするファスフォードテクノロジー株式会社(以下「F F T」といいます。)の株式を取得し、子会社としました。(F F Tにつきましては、当第2四半期は貸借対照表のみを連結しており、第3四半期より損益計算書も連結いたします。)

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### 1) ロボットソリューション

当社主力市場となる通信機器関連の設備投資は中国を中心にやや慎重な姿勢が見られたものの、インドをはじめとする他アジアの市場が大きく伸びました。また、予てより注力してまいりました車載機器、サーバー・ネットワーク機器関連での設備投資が伸張しました。この結果、売上高は54,317百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比べて1,863百万円(3.6%)増加しました。また、営業利益は13,103百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比べて751百万円(6.1%)増加しました。

#### 2) マシンツール

国内外共に好調な市況の下、北米における売上が堅調に推移するとともに、中国市場での売上が大幅に伸びたことから、売上高は6,502百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比べて587百万円(9.9%)増加しました。また、営業利益は388百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比べて334百万円(620.9%)増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間においてF F Tの貸借対照表を連結したことに伴い、資産・負債が増加しております。  
(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は114,522百万円となり、前連結会計年度末と比べて9,457百万円減少しました。受取手形及び売掛金が7,881百万円、たな卸資産が7,721百万円増加しましたが、これは売上増加や生産増に伴う在庫増加の他に、F F Tの貸借対照表を連結したことによるものであります。一方、F F Tの株式取得による支出等により現金及び預金が23,998百万円減少したことにより、流動資産は全体としては減少しました。固定資産は78,940百万円となり、前連結会計年度末から19,882百万円増加しました。これは主にF F Tの株式取得によりのれんが18,250百万円増加したこと、豊田工場拡張工事等により建設仮勘定が2,486百万円増加したこと等によるものであります。(なお、のれんの金額は、当第2四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。)

この結果、資産合計は、193,463百万円となり、前連結会計年度末から10,425百万円増加しました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は25,825百万円となり、前連結会計年度末から3,686百万円増加しました。これは主に設備関係支払手形(流動負債のその他に含みます)が2,230百万円増加したことによるものであります。また、支払手形及び買掛金が1,968百万円増加しましたが、主にF F Tの貸借対照表を連結したことによるものであります。固定負債は9,047百万円となり、前連結会計年度末と比べて438百万円減少しました。これは主に繰延税金負債(固定負債のその他に含みます)が331百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、34,873百万円となり、前連結会計年度末から3,248百万円増加しました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は158,589百万円となり、前連結会計年度末から7,177百万円増加しました。これは主に配当金の支払により利益剰余金が1,826百万円減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が8,670百万円増加したことによるものであります。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態につきましては遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比べて24,066百万円減少し34,857百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは675百万円の収入(前年同四半期:4,017百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益等のプラス要因が法人税等の支払額やたな卸資産、売上債権の増加等のマイナス要因を上回ったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは23,640百万円の支出(前年同四半期:4,780百万円の支出)となりました。これは主に連結の範囲の変更を伴う子会社(F F T)株式の取得による支出等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは1,828百万円の支出(前年同四半期:1,371百万円の支出)となりました。これは主に配当金の支払額等によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

ロボットソリューション事業におきまして、当社主力市場となる通信機器関連を中心に第3四半期以降の設備投資に慎重な姿勢が見えはじめております。また、当第2四半期連結会計期間に子会社化したファスフォードテクノロジー株式会社につきましては第3四半期より損益計算書を連結いたします。以上を考慮し、通期業績予想を見直した結果、2018年5月10日に公表いたしました通期の連結の業績予想数値を下記のとおり修正いたします。

2019年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	122,000	23,000	23,600	16,800	183.92
今回発表予想 (B)	124,000	21,400	22,000	15,800	172.97
増減額 (B-A)	2,000	△1,600	△1,600	△1,000	—
増減率 (%)	1.6	△7.0	△6.8	△6.0	—
前期実績 (2018年3月期)	120,032	22,827	23,538	17,523	195.04

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	57,767	33,769
受取手形及び売掛金	28,919	36,801
有価証券	4,438	4,575
商品及び製品	7,063	10,365
仕掛品	15,153	17,778
原材料及び貯蔵品	6,128	7,923
その他	4,540	3,340
貸倒引当金	△32	△32
流動資産合計	123,979	114,522
固定資産		
有形固定資産	18,944	23,010
無形固定資産		
のれん	—	18,250
その他	6,330	6,165
無形固定資産合計	6,330	24,416
投資その他の資産		
投資有価証券	32,572	30,074
その他	1,209	1,438
投資その他の資産合計	33,782	31,513
固定資産合計	59,057	78,940
資産合計	183,037	193,463
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,535	8,504
未払法人税等	5,188	3,346
製品保証引当金	1,109	1,113
その他	9,306	12,862
流動負債合計	22,139	25,825
固定負債		
社債	7,241	7,237
退職給付に係る負債	766	638
その他	1,477	1,171
固定負債合計	9,485	9,047
負債合計	31,625	34,873
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,878	5,878
資本剰余金	5,924	5,924
利益剰余金	134,183	141,026
自己株式	△7,779	△7,780
株主資本合計	138,207	145,050
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,688	10,906
為替換算調整勘定	1,343	2,464
退職給付に係る調整累計額	△35	△17
その他の包括利益累計額合計	12,995	13,353
非支配株主持分	208	186
純資産合計	151,412	158,589
負債純資産合計	183,037	193,463



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	59,352	62,083
売上原価	35,231	36,606
売上総利益	24,121	25,477
販売費及び一般管理費	13,432	13,942
営業利益	10,688	11,535
営業外収益		
受取利息	100	134
受取配当金	189	207
為替差益	213	230
雑収入	62	61
営業外収益合計	566	634
営業外費用		
支払利息	△2	2
支払手数料	60	173
雑支出	0	12
営業外費用合計	58	188
経常利益	11,196	11,982
特別利益		
固定資産処分益	15	21
その他	0	—
特別利益合計	15	21
特別損失		
固定資産処分損	228	43
訴訟和解金	434	—
特別損失合計	662	43
税金等調整前四半期純利益	10,549	11,959
法人税、住民税及び事業税	3,163	3,381
法人税等調整額	△506	△104
法人税等合計	2,657	3,276
四半期純利益	7,891	8,683
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	12
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,884	8,670

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	7,891	8,683
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,259	△781
為替換算調整勘定	538	1,086
退職給付に係る調整額	△41	17
その他の包括利益合計	3,755	321
四半期包括利益	11,647	9,005
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,651	9,027
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	△22

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	10,549	11,959
減価償却費	2,503	2,765
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△132	△243
受取利息及び受取配当金	△290	△341
支払利息	△2	2
固定資産処分損益 (△は益)	213	22
売上債権の増減額 (△は増加)	△11,320	△4,730
たな卸資産の増減額 (△は増加)	240	△5,588
仕入債務の増減額 (△は減少)	176	△61
未収消費税等の増減額 (△は増加)	1,143	1,312
その他	2,383	453
小計	5,464	5,550
利息及び配当金の受取額	291	342
利息の支払額	△2	△6
法人税等の支払額	△1,735	△5,211
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,017	675
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△3,600	—
有価証券の償還による収入	—	1,200
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,852	△3,130
有形及び無形固定資産の売却による収入	36	36
投資有価証券の取得による支出	—	△16
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△21,716
定期預金の預入による支出	△33	△36
定期預金の払戻による収入	1,713	30
その他	△44	△8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,780	△23,640
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△32	—
配当金の支払額	△1,337	△1,827
自己株式の取得による支出	△1	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,371	△1,828
現金及び現金同等物に係る換算差額	339	726
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,794	△24,066
現金及び現金同等物の期首残高	55,358	58,923
現金及び現金同等物の四半期末残高	53,564	34,857

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

(特定子会社以外の子会社の異動)

当第2四半期連結会計期間において、ファスフォードテクノロジー株式会社の株式を取得し子会社としたため、同社を連結の範囲に含めております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	マシンツール	計		
売上高					
外部顧客への売上高	52,453	5,915	58,368	984	59,352
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4	0	5	5	10
計	52,457	5,915	58,373	990	59,363
セグメント利益又は損失(△)	12,352	53	12,405	△138	12,267

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子機器製造及び画像処理開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	12,405
その他の区分の利益又は損失(△)	△138
セグメント間取引消去	4
全社費用(注)	△1,583
四半期連結損益計算書の営業利益	10,688

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	マシンツール	計		
売上高					
外部顧客への売上高	54,317	6,502	60,819	1,264	62,083
セグメント間の内部売上高 又は振替高	30	1	32	2	34
計	54,348	6,503	60,851	1,266	62,118
セグメント利益又は損失（△）	13,103	388	13,492	2	13,494

（注） その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子機器製造及び画像処理開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	13,492
その他の区分の利益又は損失（△）	2
セグメント間取引消去	2
全社費用（注）	△1,961
四半期連結損益計算書の営業利益	11,535

（注） 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

3. その他

(1) 受注及び販売の状況

前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	52,594	87.5	52,453	88.4	16,328	66.1
マシンツール	6,372	10.6	5,915	10.0	8,111	32.8
その他	1,130	1.9	984	1.6	282	1.1
合計	60,097	100.0	59,352	100.0	24,722	100.0

当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	57,018	84.3	54,317	87.5	※27,320	68.7
マシンツール	9,490	14.0	6,502	10.5	12,232	30.7
その他	1,168	1.7	1,264	2.0	226	0.6
合計	67,677	100.0	62,083	100.0	※39,780	100.0

(※) 当第2四半期連結会計期間より連結子会社としたファスフォードテクノロジー株式会社の連結開始時の受注残高を含めております。

前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	105,733	85.6	104,002	86.6	17,918	65.2
マシンツール	15,388	12.4	13,798	11.5	9,244	33.6
その他	2,417	2.0	2,231	1.9	322	1.2
合計	123,539	100.0	120,032	100.0	27,485	100.0

(2) 地域に関する情報

前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	7,356	29,366	6,374	6,631	3,687	5,437	497	59,352
構成比(%)	12.4	49.5	10.7	11.2	6.2	9.2	0.8	100.0

当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	7,281	26,736	10,951	5,808	3,946	6,864	494	62,083
構成比(%)	11.7	43.1	17.6	9.3	6.4	11.1	0.8	100.0

前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	19,515	53,482	12,272	13,487	6,290	13,462	1,520	120,032
構成比(%)	16.3	44.6	10.2	11.2	5.2	11.2	1.3	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

参考資料

2019年3月期 第2四半期決算発表

2018年11月8日

株式会社 F U J I

(コード番号 6134 東証・名証第一部)

1. 当期の連結売上高・収益の第2四半期連結累計期間実績と通期予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期連結累計期間実績	62,083	4.6	11,535	7.9	11,982	7.0	8,670	10.0
通期予想	124,000	3.3	21,400	△6.3	22,000	△6.5	15,800	△9.8

2. 当期の個別売上高・収益の第2四半期累計期間実績と通期予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期累計期間実績	56,715	2.5	10,238	1.4	10,970	4.4	7,993	4.5
通期予想	107,000	△2.0	17,700	△12.3	18,500	△10.2	13,400	△14.7

3. 当期の連結受注高・売上高の第2四半期連結累計期間実績と通期予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(百万円未満切捨)

セグメントの名称	受注高		売上高	
	第2四半期連結累計期間実績	通期予想	第2四半期連結累計期間実績	通期予想
ロボットソリューション	57,018	108,000	54,317	108,000
マシンツール	9,490	15,000	6,502	14,000
その他	1,168	2,000	1,264	2,000
合計	67,677	125,000	62,083	124,000

4. 当期の主な科目の第2四半期連結累計期間実績と通期予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(百万円未満切捨)

科目	第2四半期連結累計期間実績	通期予想
設備投資額	5,528	12,100
減価償却実施額	2,765	5,800
研究開発費	3,729	8,300